



加世田のかぼちや

ホクホク甘いかぼちゃで、 心も体もリラックス

加世田のかぼちゃをご存じだろうか。平成3年にかごしまブランド産地の第1号として指定されたこのかぼちゃは、鹿児島県の薩摩半島南部に位置する南さつま市、南九州市、枕崎市で栽培されており、かごしまの農林水産物認証も取得している。

品質および完熟さにこだわり、通常のかぼちゃよりも5〜10日長く熟させてから収穫しているため、ホクホクとした口あたりと果実のような甘さが特徴。切ってみると、果肉の鮮やかなオレンジ色が濃厚な甘さを想像させる。

「小規模農家が栽培しているからこそ、かぼちゃ一つ一つに目が行き届き、ブランド名に恥じない高品質で安心・安全なかぼちゃが生産できています」と自信を持って語るのは、南さつま市の栽培農家 高倉正和さん。



霜や強風の対策、徹底した品質管理など苦労し

た点も多かったが、今年は病果などがなく品質はよいとのこと。JA南さつまでは、5月から7月下旬にかけて関東地方や関西地方に約550トンを出荷する見込みだ。

高倉さんにかぼちゃを栽培してきて良かったと思うことを伺うと、「北海道などの遠方から直接注文の電話をいただいた時は感動しました。とても嬉しかったですね」と語ってくれた。

かぼちゃはカロテンを多く含むほか、ビタミンB₁、B₂、Cなどもバランスよく含まれており、栄養満点で疲労回復や、かぜの予防などにも効果的。水煮にして食べてみると、ホクホクした口当たりとともに、濃厚な甘さが口いっぱいに広がりとてもおいしい。

このほかにも、「ゆでたかぼちゃを皿に敷き、その上にみじん切りにした玉ねぎ、ツナ、マヨネーズを和えたものを乗せ、軽く塩を振り、チーズをかけてオーブンで焼き上げればグラタン風でおいしいですよ」と高倉さん。

和風、洋風を問わずさまざまな料理に活躍するかぼちゃ。

加世田のかぼちゃを生かしたおいしい料理を味わってみませんか。



かぼちゃのふるさとを訪ねて



火之神公園(坊野間県立自然公園内)
坊野間県立自然公園の表玄関にあたる火之神公園の雄大な景観は、薩摩半島随一を誇り、沖にそびえ立つ標高42mの立神岩が印象的です。夏場は流水プールやキャンプ場の利用客でにぎわいます。
【火之神公園プール】
オープン期間：7月20日～8月31日
時間：午前10時～午後7時

枕崎市水産商工課
0993-72-1111



アグリランドえい
知覧特攻平和会館より車で約15分、指宿スカイライン沿いにある高原のレジャーランドです。広大な敷地の中、ゴーカートやミニゴルフ・バーベキューなどを楽しむことができます。また、施設内には温泉施設も備えてあり、家族全員で一日中ゆっくりした時間を過ごせます。

南九州市商工観光課
0993-83-2511



泊浦
国道226号の南さつま市坊津町泊から久志へ向かう中間に、景勝の地・丸木崎展望台があります。東シナ海に沈む夕日の光景はとて神秘的です。また、展望台から眼下に一望できる丸木浜は青く澄みきった海と白い砂浜が美しく、夏場は海水浴客やキャンプ場利用者などでにぎわいます。

南さつま市商工観光課
0993-53-2111



南さつま市
南九州市
枕崎市